

# 青森市立西中学校校舎等改築事業【設計段階】

## (1) 事業概要

### <計画施設について>

既存の青森市立西中学校は、校舎が昭和44～51年度に、屋内運動場が昭和47年度に建設されたものである。耐震補強によって耐震性に問題はないものの、校舎及び屋内運動場ともに老朽化が著しいため、建替を行うものである。

### <整備方針>

通学する生徒及び教職員や施設を利用する市民が、安全で安心な環境とするために改築工事を実施することとし、これまでの市内の小・中学校の整備実績を参考に進める。

### <計画建物の概要（構造・規模）>

西中学校は、公立学校建物の校舎等の基準により計画し、下表の規模を想定している。規模は、文部科学省の基準により、クラス数で標準面積が決まり、校舎は、それに特別支援学級と多目的スペースの分を加算した面積となっている。屋内運動場は、防災倉庫の機能を含む面積となっている。

	既存		⇒	計画	
	構造・階数	規模 (㎡)		構造・階数	規模 (㎡)
校舎	鉄筋コンクリート造3階建	5,691		鉄筋コンクリート造3階建	7,831
屋内運動場	鉄骨造2階建	1,350		鉄筋コンクリート造2階建	1,509

### <整備スケジュール>

平成29年度は、校舎及び屋内運動場の改築基本設計を行い、平成30年度に校舎改築工事の実設計、平成31、32年度の2カ年で校舎の改築工事を実施する予定である。平成33年度以降のスケジュールは、以下の予定である。

- 平成33年度…既存校舎解体工事
- 平成34年度…屋内運動場改築工事（1年目）
- 平成35年度…屋内運動場改築工事（2年目）
- 既存屋内運動場解体工事
- 平成36年度…屋外教育環境整備工事

## (2) 景観計画

### <計画地周辺の状況>

計画地は青森中心部から南におよそ3.5kmの位置にあり、周辺には泉川小学校や浪館小学校、金沢小学校や青森南高等学校が点在しており、学校施設が多い住宅地区となっている。

### <青森市景観計画で定める景観方針（計画地がどのような位置付けか）>

市街地景観地域（住宅地域）になっており、身近な公園や緑地での植栽活動や敷地内緑化による緑花空間を形成し、街並みと調和のとれた「潤い・ゆとり」のある快適で心豊かな景観の形成に努める。

### <今後計画を進める上で景観に関して配慮すること>

上記の景観方針に加え、周辺の景観との調和に配慮する。

## (3) 位置図



## (4) 敷地概要

### <地名地番>

青森市大字浪館字志田36番地、7番地

### <敷地面積>

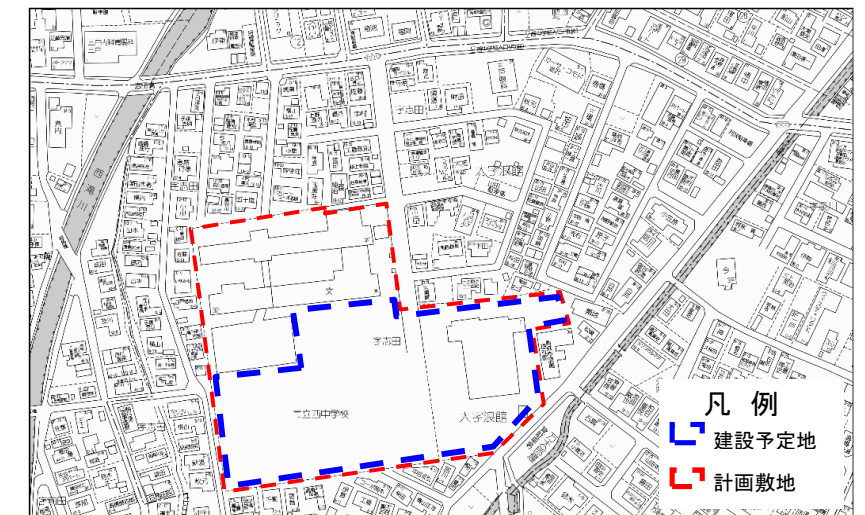
24,334㎡

### <用途・防火地域等>

都市計画区域内  
（市街化区域）  
第一種低層住居専用地域  
防火地域指定なし

### <建ぺい率・容積率>

50%・80%



# 1. 事業概要・設計条件

## 1) 事業概要

### I. 計画施設について

既存の青森市立西中学校は、校舎が昭和44～51年度に、屋内運動場が昭和47年度に建設されたものである。

耐震補強によって耐震性に問題はないものの、校舎及び屋内運動場ともに老朽化が著しいため、建替を行うものである。

### II. 整備方針

通学する生徒及び教職員や施設を利用する市民が、安全で安心な環境とするために改築工事を実施する。

### III. 整備スケジュール

平成28年度	・・・	耐力度調査業務委託
平成29年度	・・・	地質調査業務、校舎等改築工事基本設計業務委託
平成30年度	・・・	校舎改築工事実施設計業務委託
平成31,32年度	・・・	校舎改築工事
平成32年度	・・・	既存校舎解体工事設計業務委託
平成33年度	・・・	既存校舎解体工事、屋内運動場工事実施設計業務委託
平成34,35年度	・・・	屋内運動場改築工事
平成34年度	・・・	既存屋内運動場解体工事設計業務委託
平成35年度	・・・	既存屋内運動場解体工事、屋外環境整備工事設計業務委託
平成36年度	・・・	屋外環境整備工事

## 2) 設計条件

### ○ 敷地条件

- ・ 敷地の位置 : 青森市大字浪館字志田36番地、7番地
- ・ 用途地域 : 第1種低層住居専用地域 防火指定無し(22条地域) 建ぺい率50% 容積率80%
- ・ 建物用途 : 中学校敷地
- ・ 敷地面積 : 24,334㎡
- ・ 既存床面積 : 既存校舎棟 5,691㎡ 既存体育館棟 1,350㎡
- ・ 既存構造規模 : 鉄筋コンクリート造3階建

### ○ 計画条件

#### I 校舎棟

- ・ 構造 : 鉄筋コンクリート造3階建
- ・ 床面積 : 約 7,831㎡程度  
(上記面積は補助申請上の面積。既存屋内運動場への渡り廊下は含まない。)
- ・ 普通教室 : 21 教室  
(うち特別支援教室2教室。面積に関しては40人学級で対応できるものとする。)
- ・ 特別教室 : 12 教室  
コンピューター教室 — 1 図書室 — 1  
理科室 — 2 特別活動室 — 1  
家庭科教室 — 2 視聴覚室 — 1  
技術室 — 1 生徒会室※ — 1  
音楽室 — 1 (※普通教室の半分程度以上の面積とする。)  
美術室 — 1
- ・ 管理関係諸室 : 16 教室  
校長室(応接室兼用) — 1 教具室 — 1  
職員室(職員数34名) — 1 教育相談室 — 1  
事務室 — 1 進路指導室 — 1  
保健室 — 1 技能主事室 — 1  
放送室 — 1 配膳室 各階 — 1 (小荷物昇降機設置)  
更衣室 — 2(男女各1) 休憩室 — 1  
印刷室 — 1 会議室 — 1  
湯沸室 — 1

## I 校舎棟

- ・ 共用エリア : 多目的ホール400㎡程度  
…学年集会や合唱、演奏、文化祭の催し物などの大人数での使用。
- ・ その他 : ①太陽光発電パネル  
・教育活動の見地から設置するものとする。  
・最大10kwとする。  
・建物に設置するものとする。  
②中廊下について  
・採光の検討をする。

## II 屋内運動場

- ・ 構造 : 鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造
- ・ 床面積 : 約 1,509㎡程度  
(上記面積は補助申請上の面積。)
- ・ 諸室 : アリーナ  
ステージ  
控室1・2  
用具庫  
更衣室2(男女各1)  
便所2(男女各1)  
玄関  
防災倉庫  
器具置場  
放送室
- ・ 武道授業への対応 : どの種目を選択するかは未定のため、畳又は剣道用防具を収納できるようなスペースを確保するものとする。
- ・ 渡り廊下 : 校舎と接続する渡り廊下は2階建とする。

## III グラウンド・外構関係

- ・ 外構 : 駐車場30台以上
- ・ トラック : 300mトラック(最低200mトラック)  
直線120m程度(100m+20m)
- ・ テニスコート : 最低2面
- ・ 駐輪場 : 別途検討
- ・ その他 : 校舎・屋内運動場を配置計画したうえで最大限可能な整備とする。

## IV その他

- ・ ハートビル法への対応 : ①玄関スロープ、階段及び全ての大便所へ手摺を設置する。  
②身障者用トイレについて  
・校舎及び屋内運動場の1階に1箇所ずつ設置する。  
③EVの設置について  
・改築工事時にEV設置はしないものの、将来設置のためのスペースを確保する。  
面積・諸設備についてはあくまで通常の仕様とする。
- ・ 設備について : ①エアコンの設置について  
・エアコンはコンピューター教室及び保健室に設置するものとする。  
②暖房について  
・校舎 → FF暖房機  
・屋内運動場 → 遠赤外線暖房機

## 2. 設計説明書

### 1) 周辺環境

・計画地は青森中心部から南におよそ3.5kmの位置にあり、周辺には泉川小学校や浪館小学校、金沢小学校や青森南高等学校が点在しており、学校施設が多い住宅地区となっています。

### 2) 設計方針

#### I 誰でも「利用しやすい」「管理しやすい」学校づくり

学校は学習にスポーツに生徒が一年の大半をすごす施設です。利用しやすく快適な空間づくりを目指します。

又、職員にとっても利用しやすく生徒を安全に管理できる施設づくりを目指します。

#### II 開かれた学習空間、コミュニケーションの場としての学校づくり

学校は知識を習得する場であると同時に集団生活の規律を学び、社会性を養う場でもあります。単に教室だけでなく、さまざまな場所でコミュニケーションのとれる魅力ある学校づくりを目指します。

#### III 安全な学校づくり

学校を地域に根ざしたものとするためには、学校を地域に向かって開くことが大切です。

しかし、近年さまざまな事件があり防犯対策のあり方が重要となってきています。

安全を守りながら地域に根ざし、開かれた学校づくりが必要です。

#### IV 木材をふんだんに使用した、温かみのある学校づくり

昇降口、多目的ホール、廊下の壁を木材で仕上げ、木のぬくもりのある空間をつくりあげます。

### 3) 設計趣旨

#### I 誰でも「利用しやすい」「管理しやすい」学校づくり

##### ○ 配置計画について

・校舎は、日照・通風・日影に配慮して東西に長く配置します。

・主要教室は南側採光を確保し、暖かく快適な空間をつくりあげます。

・校舎は、進入口の近くとし利便性を高めると共に、歩車道分離を行い安全性を高くします。

##### ○ 平面計画について

・校舎は、普通教室をはじめとする主要室を南向きに配置すると共に、管理部門を昇降口に隣接させ、生徒の登下校、グラウンド等を少人数で集中的に管理しやすい位置とします。

・職員室は、昇降口の隣に位置し、受付、生徒の登下校、グラウンドの管理が容易にできる位置とします。これは防犯管理に適した場所にもなります。

・保健室は、駐車場に面し、救急車の寄りつきも可能としました。又、グラウンドから容易に出入りできる形態とします。

・一般教室は、南に向け、快適な空間とすると共に、隣接して多目的ホールを設け、学年集会や個別学習など多目的に利用できるようにします。

・動、騒、静のブロック、音楽室をはじめとする騒の部分である特別教室を北側に静の部分である一般教室を南側に配置します。

・既存体育館への連絡通路としての普通教室棟1階部分は将来は倉庫に改修し除雪機等の収納スペースとします。

## II 開かれた学習空間、コミュニケーションの場としての学校づくり

### ○ 開かれた教室

#### 1 開かれた一般教室

廊下側の仕切に窓を設け、開かれた学習空間をつくりあげます。

#### 2 多目的ホール・多目的教室

多目的ホール・多目的教室を各階に設け、集会や学習、PTA活動等の様々な利用が可能な空間をつくりあげます。

#### 3 気積を大きくする

・昇降口、多目的ホール、多目的教室、音楽室

音楽室は響きのよい空間につくりあげます。

多目的ホール、多目的教室は運動や集会等の活動に気持ちのよい空間につくりあげます。

#### 4 IT化への対応

校内で積極的にIT機器が利用できる環境づくりとします。

→校内ネットワーク、フリーアクセスフロアの設置(コンピューター室、職員室)

#### 5 ユニバーサルデザインへの対応

バリアフリーに配慮し、子供から高齢者まで全ての人が利用しやすい施設とします。

昇降口スロープ、多目的便所、身障者対応EV(将来用スペースの確保)

#### 6 エコ対応

太陽光パネル、LED照明、高効率ヒートポンプ、節水型機器の採用によりエコ対応に努めます。

### ○ コミュニケーションの場としての学校

・交流広場、多目的ホール、多目的教室、図書室、廊下、トイレ 等

木のぬくもりのある空間につくりあげます。

トイレを個性的できれいな空間につくりあげます。

## III 安全な学校づくり

・各棟を平行に並べ、死角の少ない、各棟同士が見渡せる配置とします。

・職員室は、来客や生徒の登下校等が管理しやすい昇降口の隣に配置します。

・学校関係者と地域住民とのコミュニケーションの図れる施設づくりとし、人と人とのつながりが学校を含めた地域に安全につながる事を目指します。

・学校は避難所としての役割があることから、耐震性をはじめ太陽光発電の設置等、災害時に強い施設を目指します。

・防犯設備の充実、植込や門、囲障等による学校領域、警戒ラインの確立、防犯灯を設置します。

## IV 木材をふんだんに使用した、温かみのある学校づくり

・木は樹種により、木目、香り、材質、全て違います。

県産材等できるだけ多くの樹種の木材を利用するよう努めます。

### 3. その他の取り組み等

#### 1) 景観への配慮に関する取り組み

- ・青森市景観計画において、計画地は「市街地で街並みや人工物どうしとの調和ゾーン」に該当し、建築物等色彩推奨図に基づき、建築物等の色彩が推奨されています。
- ・西中学校の周辺は、閑静な住宅街となっており、住宅街との調和を考え、校舎及び屋内運動場の外観の基準色は、落ち着きがあり、温もりを感じさせる茶系の色彩とします。また、屋内運動場の屋根を準基準色と考え、グレイ系とし、西中学校のスクールカラーとなっているえんじ色を外壁面に帯状に配し、アクセント色とします。

#### 2) 高齢・身障者対策への取り組み

子供からお年寄り、体の不自由な方まで、安全で安心して利用出来る施設づくりを目指します。

- ・昇降路スロープの設置
- ・多目的便所の設置

#### 3) 積雪・寒冷地対策への取り組み

雪庇対策

- ・東側、通路部分には雪庇対策設備を設置します。

凍結対策

- ・玄関ポーチに融雪ヒーターを施し、安全を守ります。
- ・ルーフドレンには凍結防止ヒーターを設置します。

#### 4) 地場産材使用への取り組み

施設内部の仕上げは、木のぬくもりのある空間をつくりあげ、可能な範囲で地場産材の使用に努めます。

#### 5) 防災計画

- ・普通教室棟、特別教室棟に2つの階段を設け、各棟で2方向避難を確立します。
- ・各棟の廊下の突き当たりに避難口を設け、容易に避難できるようにします。
- ・避難器具の設置(校舎3階)
- ・屋内消火栓の設置
- ・火災報知器の設置

#### 6) 植栽計画

シンボルツリーは、交流広場に配置し、生徒・職員の登下校時や来客者やPTAが訪れた時に目に付きやすい配置計画とします。

シンボルツリーは学校で親しまれているサクラとし、春の花や秋の紅葉が楽しめる様に計画します。

交流広場の南側には、里山で慣れ親しんだコナラとします。

コナラには、勇気や独立と言った花言葉があり、生徒にエールを送る植栽計画とします。

③から撮影した写真



②から撮影した写真



①から撮影した写真



⑫から撮影した写真



④から撮影した写真



⑪から撮影した写真



⑤から撮影した写真



⑩から撮影した写真



⑥から撮影した写真



⑦から撮影した写真

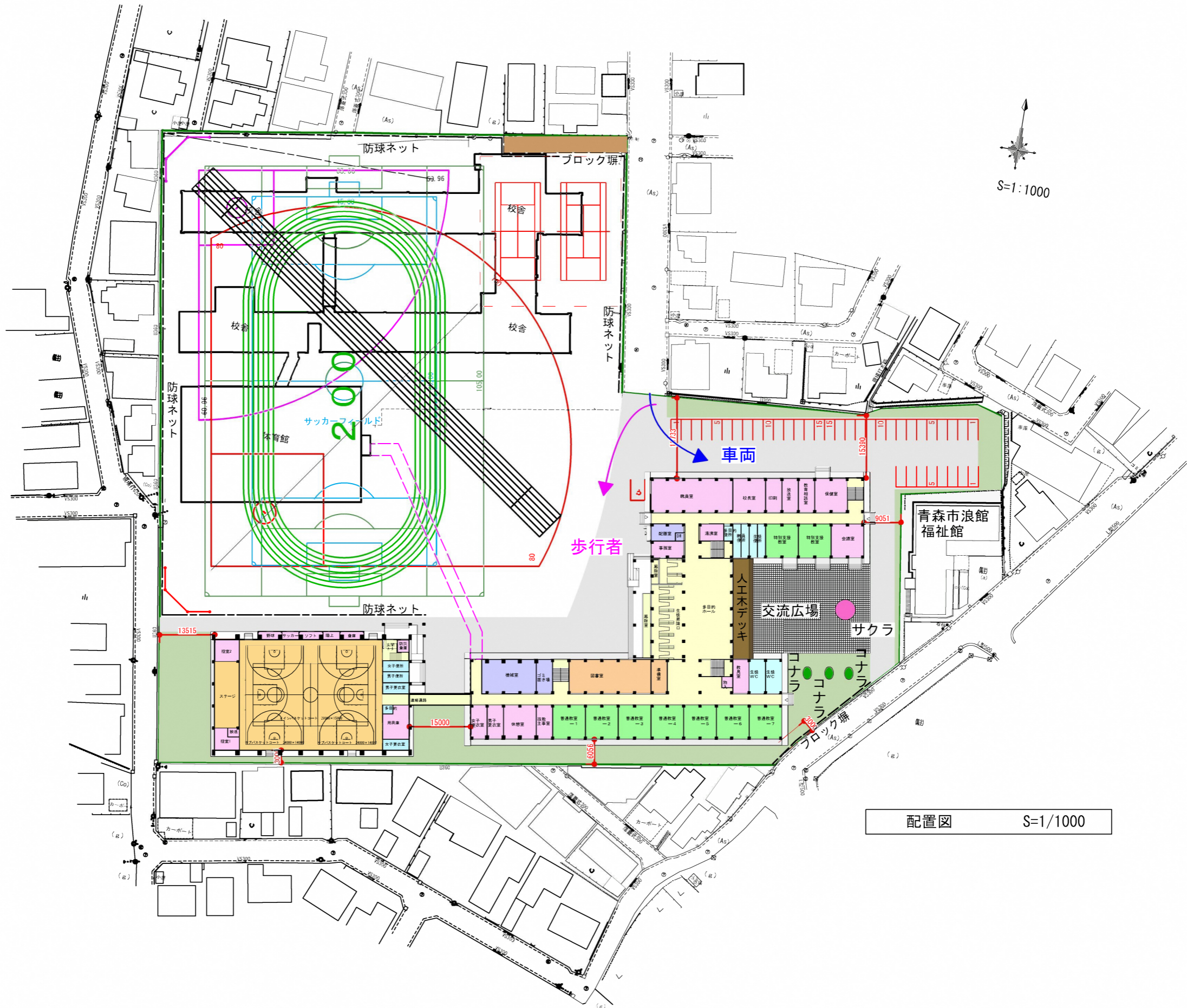


⑧から撮影した写真



⑨から撮影した写真



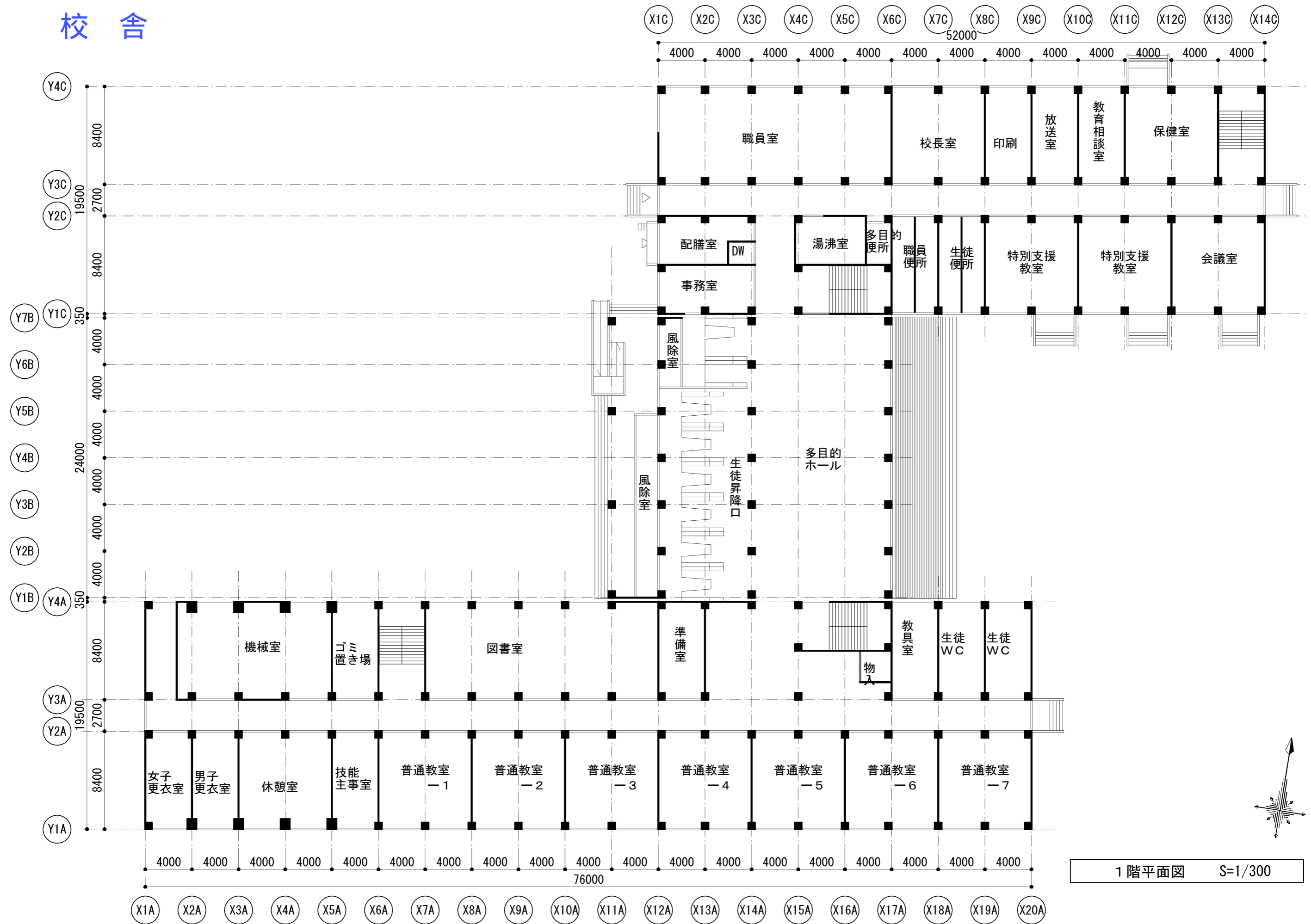


S=1:1000

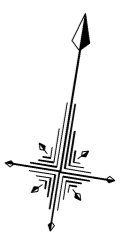
配置図 S=1/1000



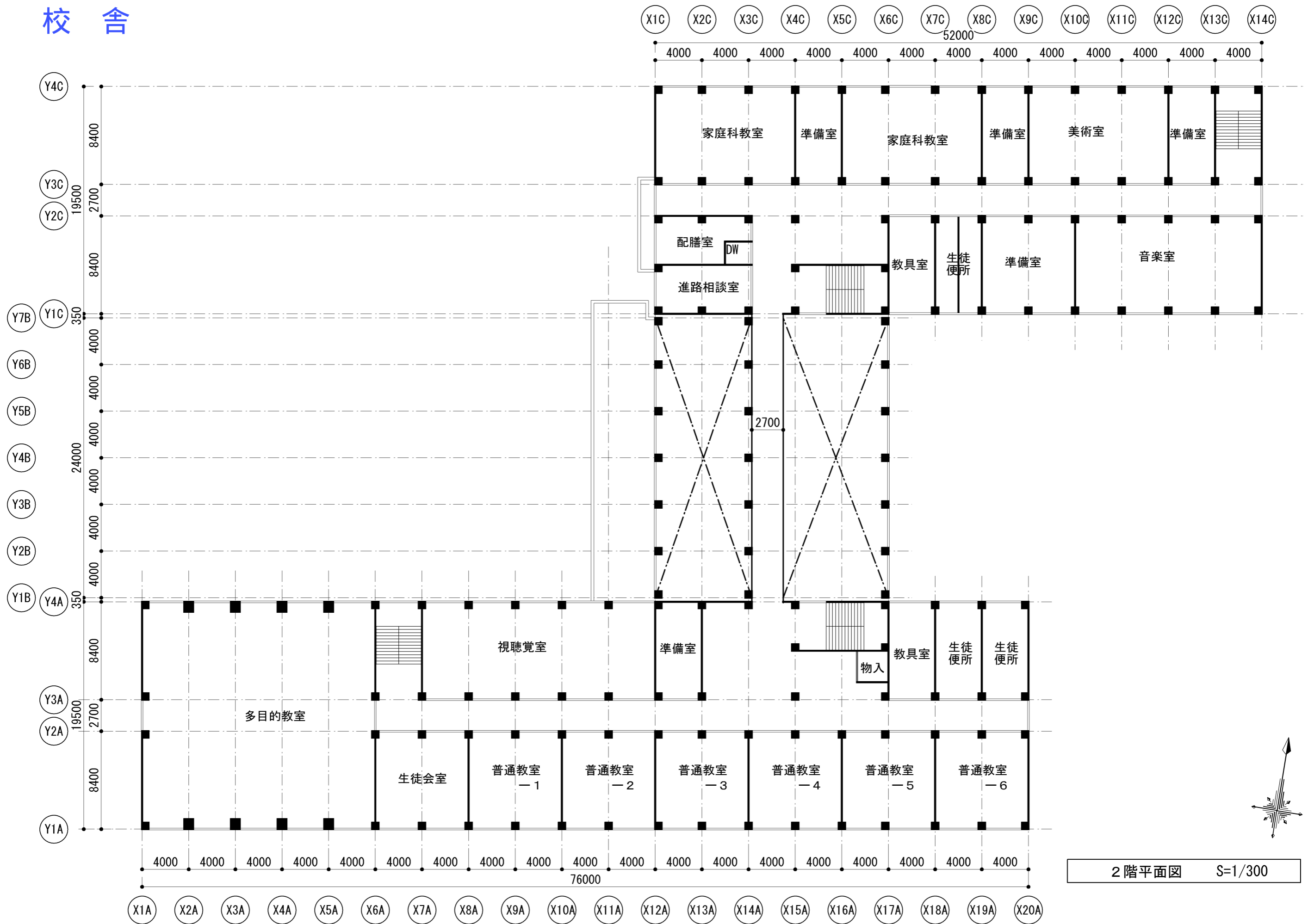
# 校舎



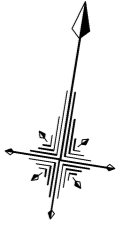
1階平面図 S=1/300



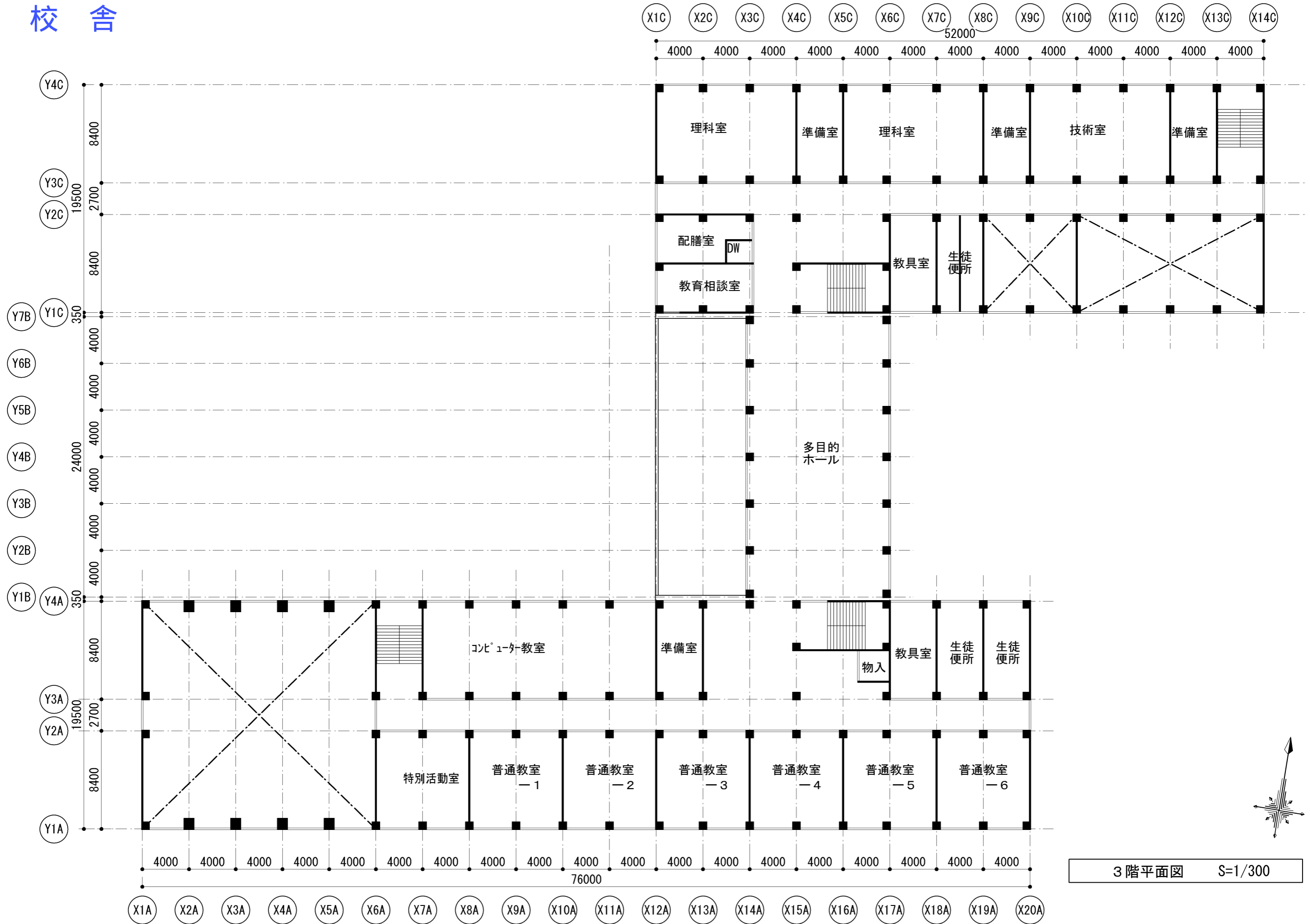
# 校舎



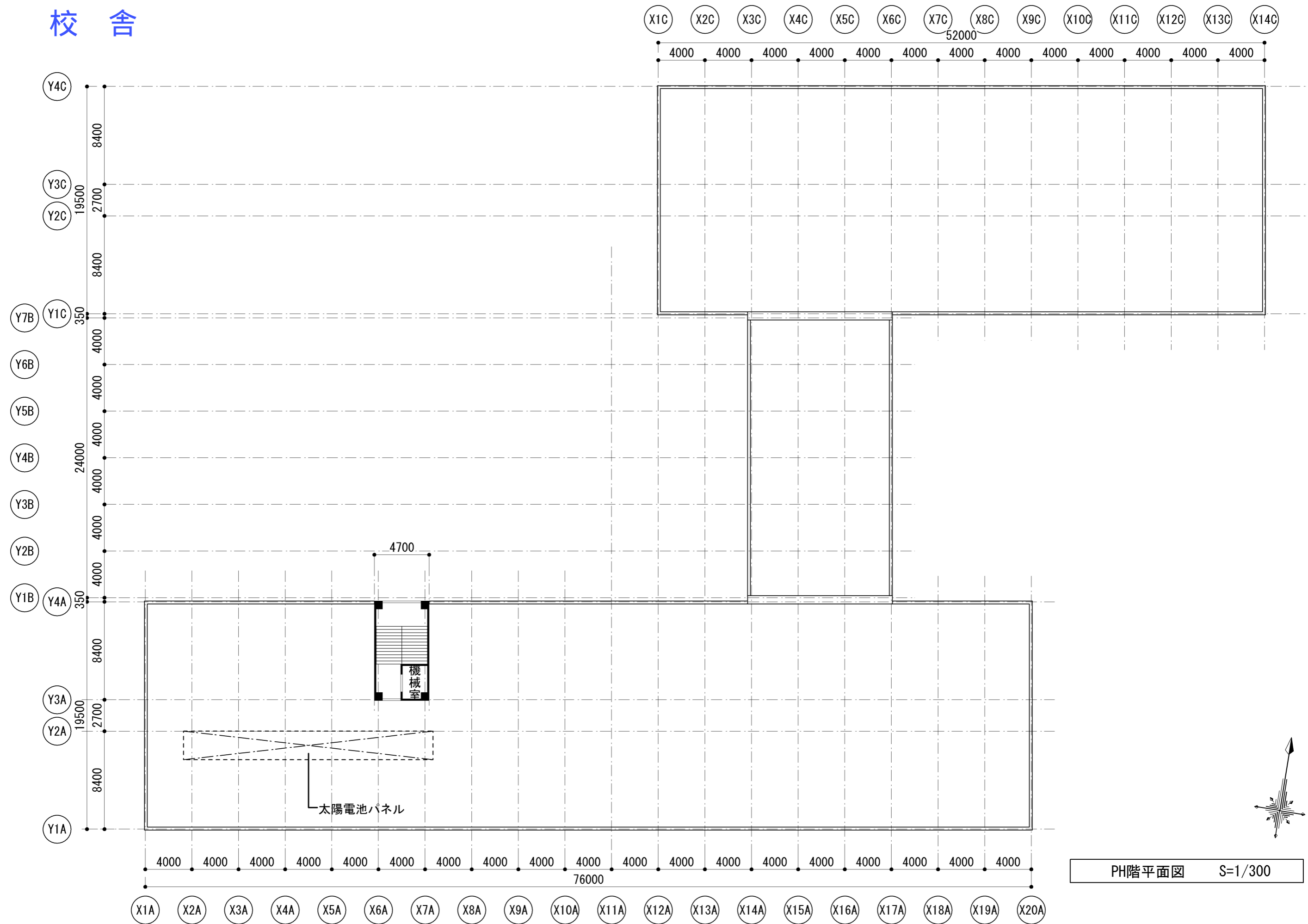
2階平面図 S=1/300



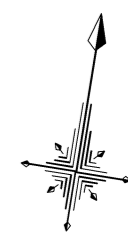
# 校舎

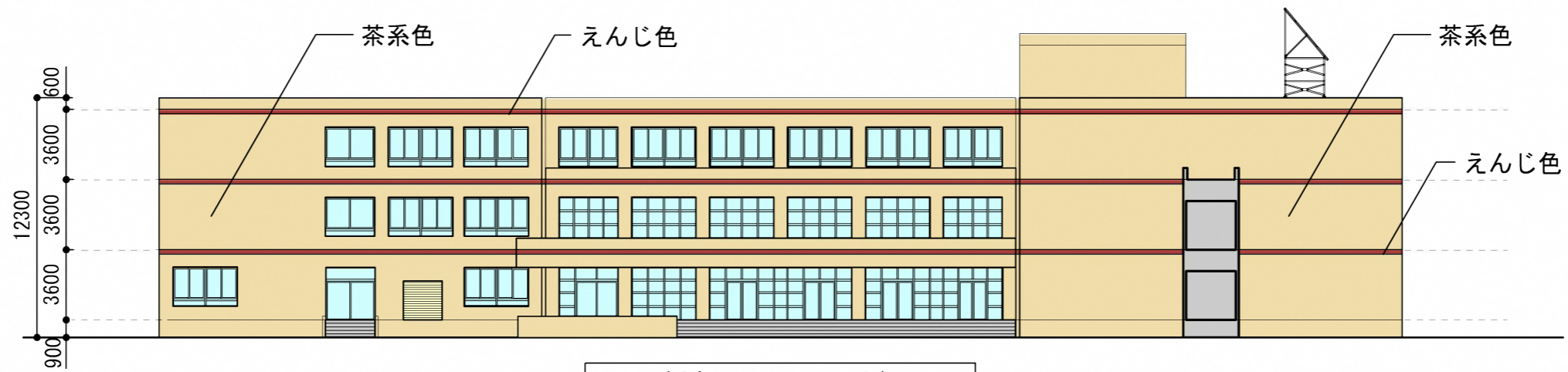


# 校舎



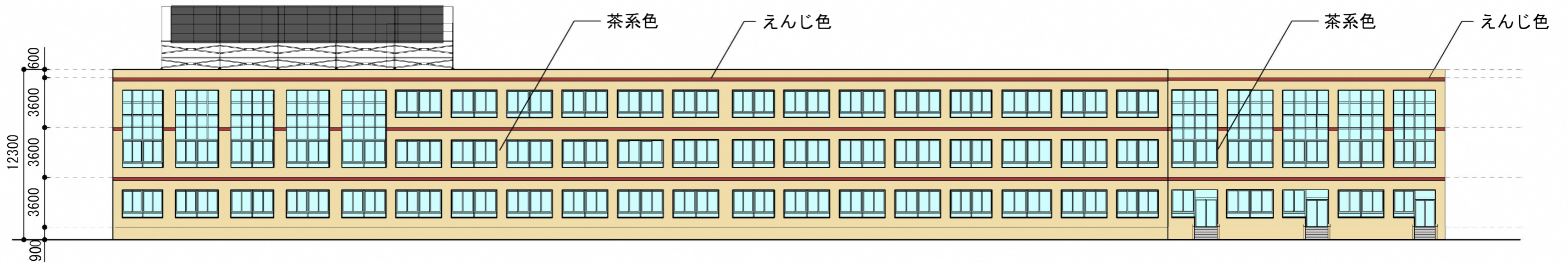
PH階平面図 S=1/300





西側立面図 S=1/300

- : 茶系色 (複層塗材E)
- : えんじ色 (磁器質タイル)
- : ブラック (太陽光パネル)



南側立面図 S=1/300

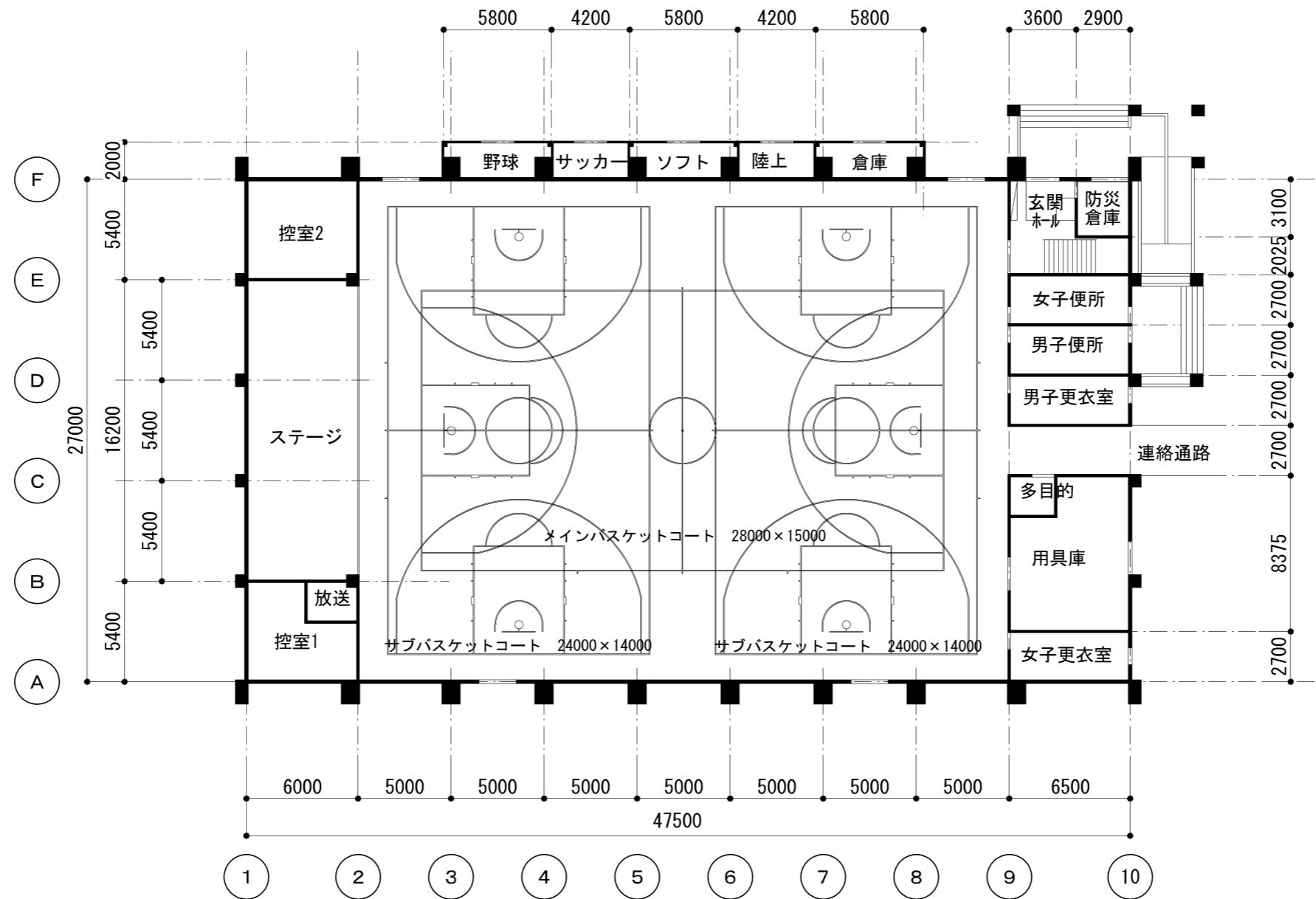
基準色 (茶系色) : 2. 5Y8/3 (22-80F) 程度  
 アクセント色 (えんじ色) : 7. 5R3/6 (07-30L) 程度



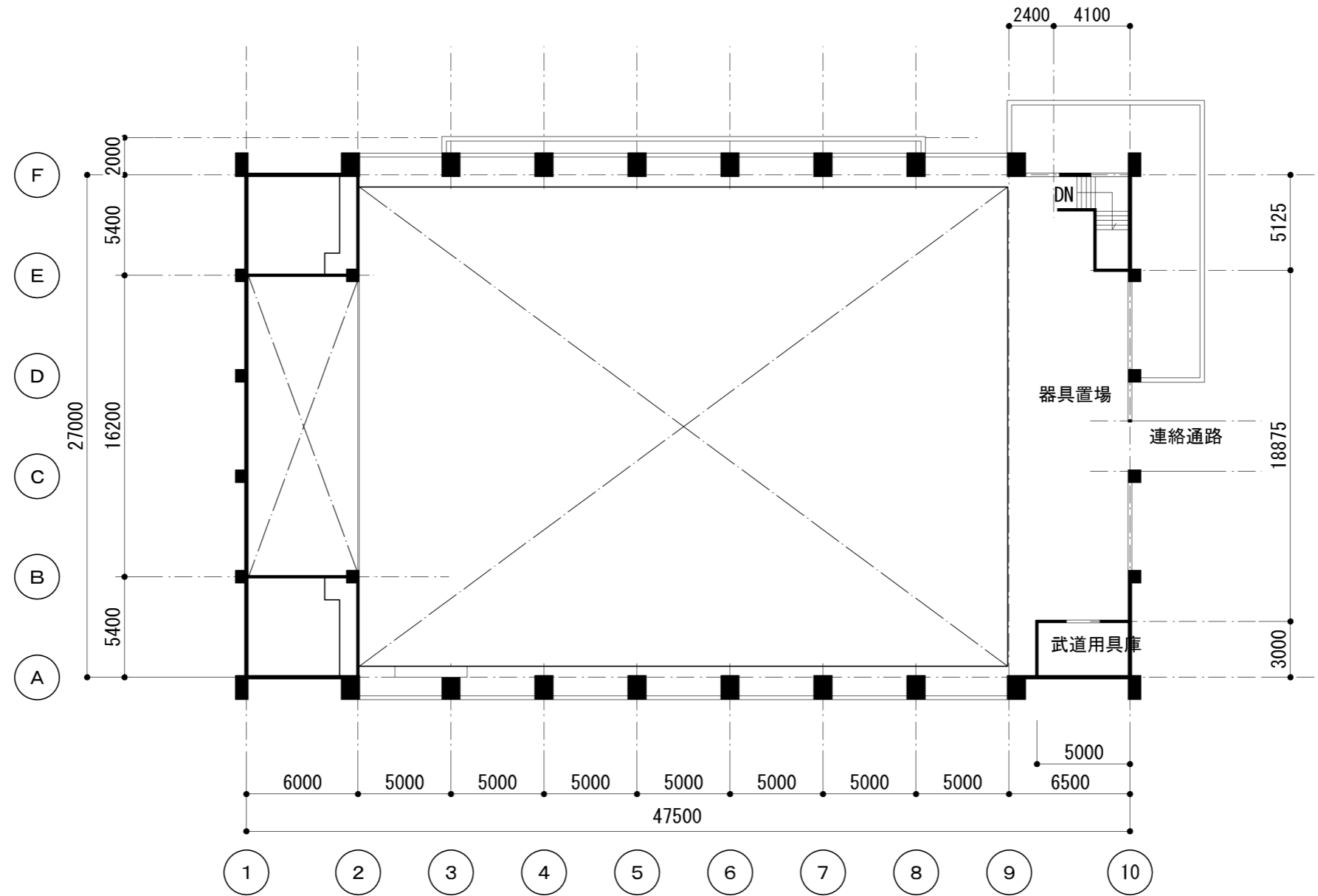
- : 茶系色 (複層塗材E)
- : えんじ色 (磁器質タイル)
- : アイボリー (SOP塗装)



基準色 (茶系色) : 2. 5Y8/3 (22-80F) 程度  
 アクセント色 (えんじ色) : 7. 5R3/6 (07-30L) 程度

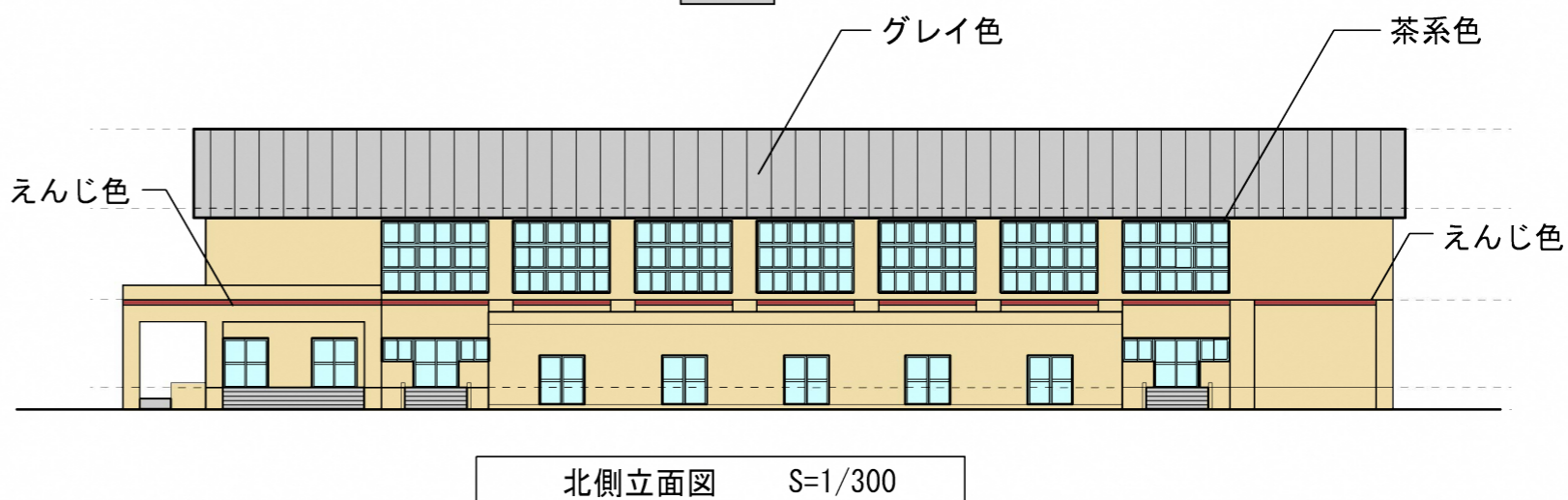
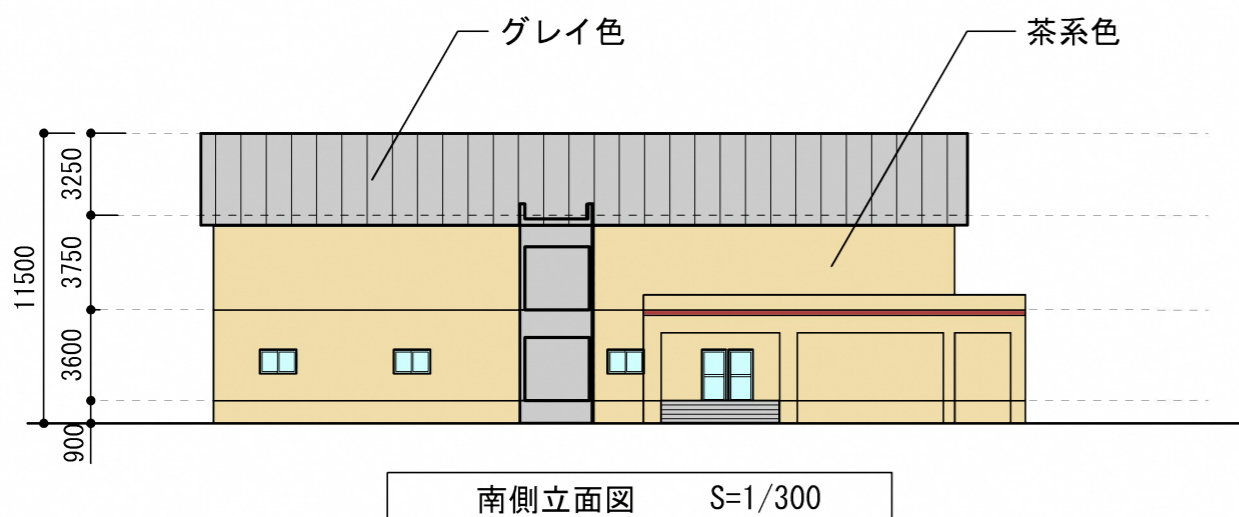
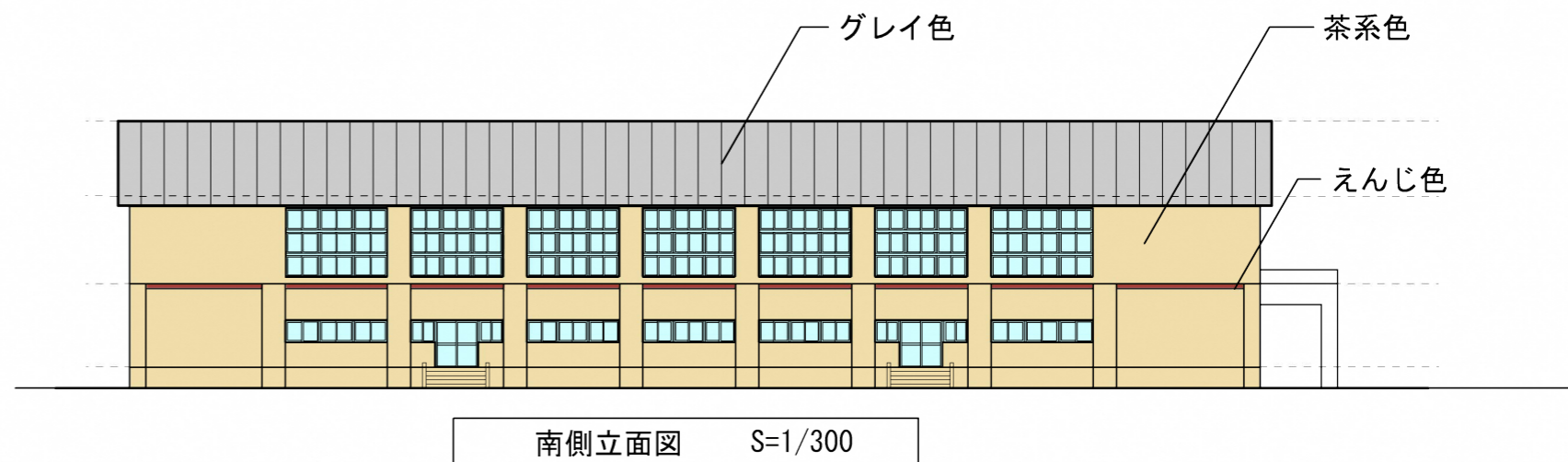
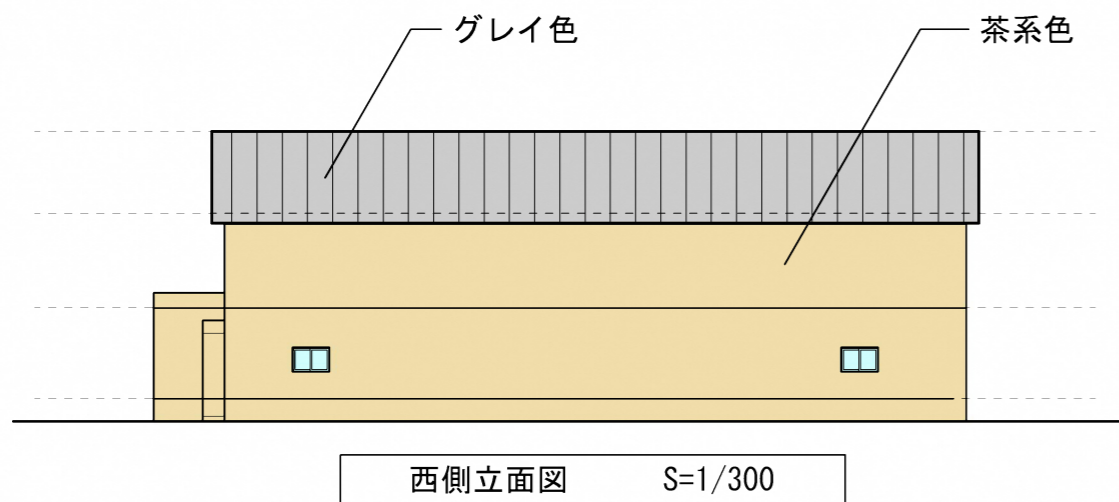


1階  
 体育館 1,282.50m<sup>2</sup>



2階  
 体育館 1,282.50m<sup>2</sup>



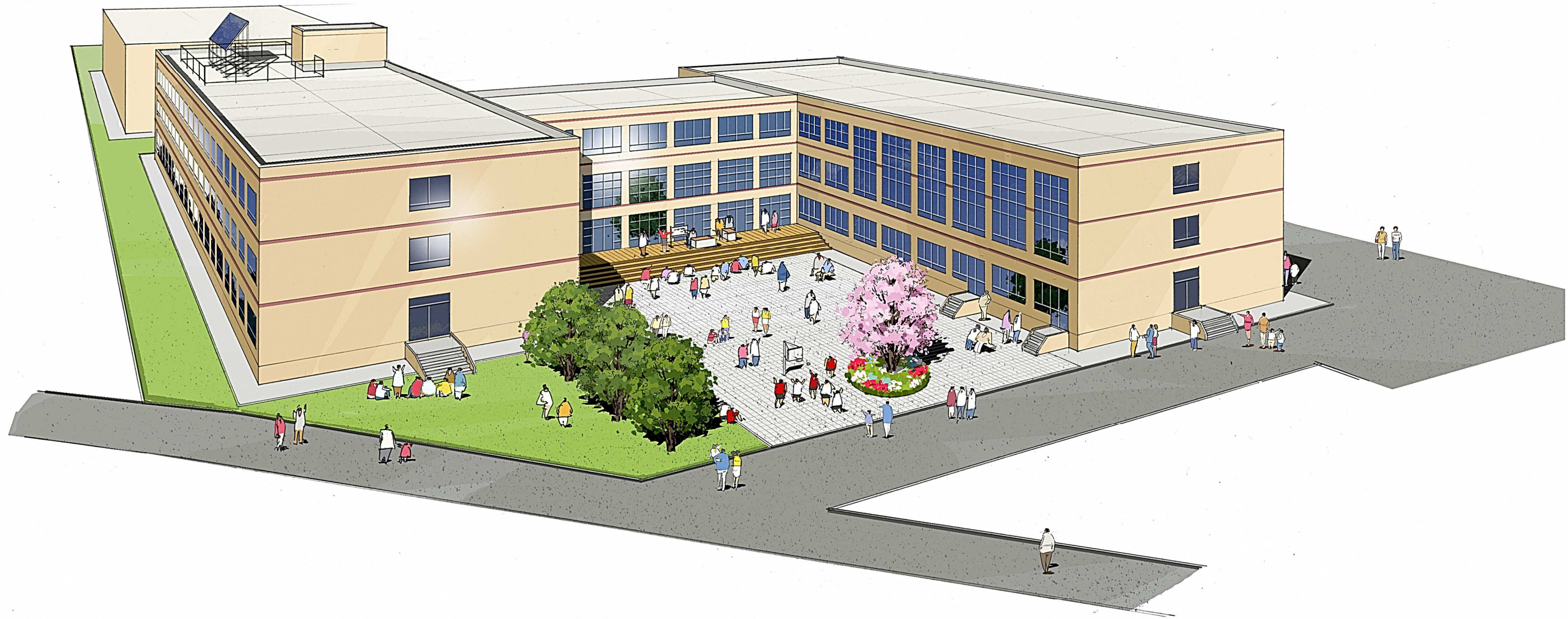


- : 茶系色 (複層塗材E)
- : えんじ色 (磁器質タイル)
- : グレイ色 (中空押出成形板)

基準色 (茶系色) : 2. 5Y8/3 (22-80F) 程度  
 準基準色 (グレー色) : 5Y7/0. 5 (25-70A) 程度  
 アクセント色 (えんじ色) : 7. 5R3/6 (07-30L) 程度



青森市立西中学校新築工事完成イメージパース



青森市立西中学校新築工事完成イメージパース（交流広場）